

教育に関する市長と教諭との意見交換会

◆◆◆当日の様子と主なご意見◆◆◆

※参加者は4~5人のグループに分かれ、それぞれ意見をまとめました。



【小牧の教育の強み・特徴】

- ・ 全校的な学び合う学びの推進など、アクティブラーニングの先行実施
- ・ デジタル教材やパソコンなどIT(情報)機器が充実
- ・ 教育研究日の設定による教員の横の繋がり
- ・ 学生チューターや複数の養護教諭
- ・ 小牧山城やしのおかの桃など地域の歴史や特産品などを取り入れた学習
- ・ 外国語教育の充実(ALTやボランティアの存在)
- ・ こどもたちの関係が良好(相談員の配置やグループワークの効果)
- ・ 充実した教育予算

【現在の教育の課題・改善点】

- ・ 増加する外国人児童生徒への指導
- ・ (発達障がいなど)配慮が必要な児童生徒への対応
- ・ 学力の向上(目に見える”学力”と目に見えない”生きる力”)
- ・ (部活動など)教員の負担増
- ・ 少人数指導の拡大
- ・ IT機器の活用とネットモラル等の教育
- ・ 学校現場の人手不足
- ・ 保護者との関係作り
- ・ 家庭の教育力



グループワークでまとめていただいた模造紙

Aグループ

Aグループ
グループワーク
テーマ「小牧の教育の特徴と、全国的な課題について」

小牧の教育の強み・特徴だと思われる事項	現在の教育の課題・改善点だと思われる事項
ICTの充実 ICTの充実	授業のデジタル化
学び合う学び 学び合う学び	3人学級 3人学級に 他校との 交流を促進
教育研究日の設定 (教員のための)	外国人指導 外国籍児童 発達障がい児の 対応
学小 地域の関わり (総合的な)	学力は? 価値の多様化
	課題 - 先生に - 給食?

まとめ

1 ICTの充実	1 外国人指導
2 学び合う学び	2 発達障がい児の対応
3 教育研究日の設定	3 学力とは?

Bグループ

Bグループ
グループワーク
テーマ「小牧の教育の特徴と、全国的な課題について」

小牧の教育の強み・特徴だと思われる事項	現在の教育の課題・改善点だと思われる事項
学び合い	少人数授業
学び合う学び	外国人指導
教育研究日の設定	外国籍児童 発達障がい児の 対応
学小 地域の関わり	学力は? 価値の多様化

まとめ

1 情報機器の充実	1 教員のゆとりのなさ
2 学び合い	2 保護者との関係
3 学生コーチや養護教諭 の存在	3 学力の向上 / 少人数指導 の拡大

Cグループ

Cグループ
グループワーク
テーマ「小牧の教育の特徴と、全国的な課題について」

小牧の教育の強み・特徴だと思われる事項	現在の教育の課題・改善点だと思われる事項
学び合う学び 学び合う学び	外国人指導 外国籍児童 発達障がい児の 対応
教育研究日の設定 (教員のための)	学力は? 価値の多様化
学小 地域の関わり	課題 - 先生に - 給食?

まとめ

1 学び合う学びの推進	1 外国籍児童 生徒の増加 対応
2 歴史 特産物等 取り入れた学習	2 発達障がい児の対応 児童 環境 の増加 対応
3 外国語学習の充実 (ALT ホランテス)	3 ネットモラル等の教育 IT 機器の活用

Dグループ

Dグループ
グループワーク
テーマ「小牧の教育の特徴と、全国的な課題について」

小牧の教育の強み・特徴だと思われる事項	現在の教育の課題・改善点だと思われる事項
情報機器の充実 情報機器の充実	外国人指導 外国籍児童 発達障がい児の 対応
学び合う学び 学び合う学び	学力は? 価値の多様化
教育研究日の設定 (教員のための)	課題 - 先生に - 給食?

まとめ

1 情報機器の充実している	1 教員の数が少ない
2 子どもたちの関係が良好	2 子ども の多様化 少人数学級の必要性
3 市内の公共施設が 学校に活用されている	3 活動的などで 教員の負担が 大きい

Eグループ

Eグループ
グループワーク
テーマ「小牧の教育の特徴と、全国的な課題について」

小牧の教育の強み・特徴だと思われる事項	現在の教育の課題・改善点だと思われる事項
<p>アクティブ ラーニング</p> <p>学び方を知 人間関係</p> <p>社会への つながり</p>	<p>学力差</p>

まとめ

1	学び合う 学び (小中学校)	小中のつながり	1	同じ思いの 授業はどの 学校?
2	コンピュ タ機器 の充実 (授業内容)		2	配属の必要 な先生の 確保
3	活字書 き 教育環境 (学校)	外国人児童 生徒	3	

Fグループ

Fグループ
グループワーク
テーマ「小牧の教育の特徴と、全国的な課題について」

小牧の教育の強み・特徴だと思われる事項	現在の教育の課題・改善点だと思われる事項
<p>① 異年齢・異学年・異学年 の授業</p> <p>② 授業・学び の工夫</p> <p>③ ICTの活用 の促進</p> <p>④ 学び合う 学び</p> <p>⑤ 異年齢・異学年 の授業</p> <p>⑥ 異年齢・異学年 の授業</p>	<p>① 授業内容 の充実</p> <p>② 学力差 の解消</p> <p>③ 異年齢・異学年 の授業</p> <p>④ 異年齢・異学年 の授業</p> <p>⑤ 異年齢・異学年 の授業</p>

まとめ

① 教育予算 削減	1 家庭の教育力・力不足
② 学び合う 学び	2 教員の質の低下(一部)
③ 異年齢・異学年 の授業	3 問題が学校に 起こる

意見交換会で皆様からいただきました貴重なご意見は、今後、小牧市の「教育大綱」を策定するための参考とさせていただきます。
ありがとうございました。